

ランチョンセミナー

- ・ランチョンセミナー 1：4月14日(金) 12：00～12：50 (メインホール)

「技術革新がもたらすMR診断の未来」

1. 体幹部の画像診断Update
2. 整形外科領域におけるMR画像診断の進歩と将来展望

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

座長：陣崎雅弘(慶應義塾大)

大西裕満(大阪大)

青木隆敏(産業医科大)

- ・ランチョンセミナー 2：4月14日(金) 12：00～12：50 (301)

「富士フィルムの医療AI技術「REiLI」の実臨床運用と最新技術の紹介
～病変検出からレポート～」

1. 富士フィルムの包括的な読影支援システムの構想 ～レポート with AI の可能性～
2. 当院における、SYNAPSE SAI viewerの使用経験およびAIを活用した放射線画像診断補助ソフトウェアの臨床使用と管理
3. 人工知能を用いた造影CTによる膵癌診断システムの構築

共催：富士フィルムメディカル株式会社

座長：工藤與亮(北海道大)

長谷川悠(富士フィルム)

與儀 彰(琉球大病院)

祖父江慶太郎(神戸大病院)

- ・ランチョンセミナー 3：4月14日(金) 12：00～12：50 (302)

「Deep Learning Reconstruction の新たな潮流」

1. AiCEからPIQEへ、Deep Learning Reconstructionの新たな進化
2. Deep Learning Reconstruction技術の発展がもたらす臨床への効果

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座長：樋渡昭雄(名古屋市立大)

中浦 猛(熊本大)

五明美穂(杏林大)

- ・ランチョンセミナー 4：4月14日(金) 12：00～12：50 (303)

「胸部CTにおけるAI診断支援の最新情報と活用事例」

1. AI-Rad Companionの新機能と検診領域の活用例
2. 胸部CTにおけるAI診断支援ソフトウェアの臨床有用性

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

座長：中島留美(湘南鎌倉総合病院)

高木寛和(シーメンスヘルスケア)

窪田吉紘(千葉大病院)

- ・ランチョンセミナー 5：4月14日(金) 12：00～12：50 (304)

「エキスパートから学ぶ心臓領域の画像診断 - これだけ知っておけば大丈夫 -」

1. 心臓CTを読み解く ～循環器科医に伝える為の三苦の1mm
2. 心臓MRIを臨床に活かす ～新しい景色を見るために今知っておくべきこと～

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

座長：吉岡邦浩(岩手医科大)

城戸輝仁(愛媛大)

横山健一(杏林大)

・ランチョンセミナー 6：4月14日(金) 12：00～12：50 (311+312)

「Philips MRI AI イメージング」

座長：新本 弘(防衛医科大)

1. 満を持して登場

新しいMR アプリケーション -SmartSpeed- の有用性

片平和博(熊本中央病院)

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

・ランチョンセミナー 7：4月14日(金) 12：00～12：50 (313+314)

「放射線治療の新時代～Radio-Theranostics から特別措置病室運用のコツまで～」

座長：茂松直之(慶應義塾大)

1. なぜPRRTなのか？

市川靖史(横浜市立大)

2. PRRT 運用の実際 特別措置病室の運用を中心に

土屋純一(東京医科歯科大)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル・アフケアーズ本部

・ランチョンセミナー 8：4月14日(金) 12：00～12：50 (315)

「X線動態画像がもたらす新臨床風景」

座長：高瀬 圭(東北大)

1. 単純X線診断のパラダイムシフト：胸部X線動態撮影を用いた肺循環評価

山崎誘三(九州大)

2. 動態ポータブルX線検査－救急集中治療のGame Changer

昆 祐理(聖マリアンナ医大)

共催：コニカミノルタジャパン株式会社

・ランチョンセミナー 9：4月14日(金) 12：00～12：50 (416+417)

「PACS 3.0 時代の画像・レポート環境のあり方

～県立中央病院がAIも含めた臨床活用を本気で考えた～」

座長：坂井修二(東京女子医科大)

望月健太郎(富山県立中央病院)

共催：富士フイルム医療ソリューションズ株式会社

・ランチョンセミナー 10：4月14日(金) 12：00～12：50 (419)

「The UCLA Experience with MRIdian SMART for Lung, Pancreas and Prostate Cancer」

座長：井垣 浩(国立がん研究センター中央病院)

Drew Moghanaki (Univ. of California, Los Angeles, USA)

共催：伊藤忠商事株式会社/フィンガルリンク株式会社

・ランチョンセミナー 11：4月14日(金) 12：00～12：50 (F205+206)

「過去から今、そして未来へつなぐ造影剤

- 造影検査の変化と経験 -」

座長：平木隆夫(岡山大)

1. 変化：CTと造影剤の歩みと将来への期待

隈丸加奈子(順天堂大)

2. 経験：より良い造影剤安全管理のために放射線部としてできること

尾田済太郎(熊本大)

共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

・ランチョンセミナー 12：4月15日(土) 12：00～12：50 (メインホール)

「CTが切り開く新たな画像診断」

座長：栗井和夫(広島大)

1. 高精細CTによる循環器画像診断の進歩

折居 誠(岩手医科大)

2. 冠動脈疾患におけるCTファースト時代の幕開けと今後の展開

宇都宮大輔(横浜市立大)

3. 国産初のフォトンカウンティング検出器搭載型X線CTの初期経験

小林達伺(国立がん研究センター東病院)

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

・ランチョンセミナー 13：4月15日(土) 12：00～12：50 (301)

「腹部領域における造影画像診断の最前線」

座長：吉満研吾(福岡大)

1. 女性骨盤領域における造影MRIの真価

坪山尚寛(大阪大)

2. 上腹部造影CT画像診断におけるAIの応用

山田 哲(信州大)

共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

・ランチョンセミナー 14：4月15日(土) 12：00～12：50 (302)

「Revolutionizing CT Imaging-AI・最新アルゴリズム・最新ハードウェアの融合がもたらす臨床価値-」

座長：佐久間肇(三重大)

1. Revolutionizing Cardiac Imaging: Unlocking the Power of "CT First" for All

西井達矢(国立循環器病研究センター病院)

2. Revolutionizing Abdominal Imaging: Benefits of the Latest CT Scanner

野田佳史(岐阜大病院)

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー 15：4月15日(土) 12：00～12：50 (303)

「腹部領域を中心としたMRIの最新技術」

座長：藤井進也(鳥取大)

1. 1.5T MRIの最新情報

京谷勉輔(富士フイルムヘルスケア)

2. 腹部領域における3TMRIの最新技術

中村優子(広島大)

共催：富士フイルムヘルスケア株式会社

・ランチョンセミナー 16：4月15日(土) 12：00～12：50 (304)

「Women's imaging - ステップアップのためのtips -」

座長：久保田一徳(獨協医科大埼玉医療セ)

1. 乳房領域のMRI画像診断 ～最近の知見も含めて～

加藤扶美(北海道大)

2. 妊孕能温存の画像診断を考える

木戸 晶(京都大)

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー 17：4月15日(土) 12：00～12：50 (311+312)

「Digital Twin in Radiology:AI powered Contrast Enhancement」

座長：五島 聡(浜松医科大)

1. Digital Twin in Radiology:AI Powered Contrast Enhancement

Kyongtae Ty Bae(Univ. of Hong Kong)

2. 機械学習を用いたCT造影剤投与量の調整について

中浦 猛(熊本大)

3. 生理学モデルを用いた造影シミュレーションとプロトコル最適化

檜垣 徹(広島大)

共催：株式会社 根本杏林堂

・ランチョンセミナー 18：4月15日(土) 12：00～12：50 (313+314)

「心臓CTの新たな潮流 –心筋遅延造影と細胞外容積分画(ECV)の付加価値–」

座長：城戸輝仁(愛媛大)
尾田済太郎(熊本大病院)

共催：バイエル薬品株式会社

・ランチョンセミナー 19：4月15日(土) 12：00～12：50 (315)

「Dual-energy CTにおけるヨード造影剤の使い方と臨床応用」

座長：齋藤和博(東京医科大)
片平和博(熊本中央病院)

共催：エーザイ株式会社/ブラッコ・ジャパン株式会社

・ランチョンセミナー 20：4月15日(土) 12：00～12：50 (F205+206)

「フォトンカウンティングCT“NAEOTOM Alpha”とそのテクノロジー」

座長：北川覚也(三重大)
伊藤俊英(シーメンスヘルスケア)

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

・ランチョンセミナー 21：4月16日(日) 12：00～12：50 (メインホール)

「世界初の臨床用フォトンカウンティングCT: NAEOTOM Alpha ~CTの臨床的有用性を再定義する~」

座長：富山憲幸(大阪大)
梁川雅弘(大阪大)
真鍋徳子(自治医科大さいたま医療セ)
樋渡昭雄(名古屋市立大)

1. 胸部領域におけるNAEOTOM Alphaのインパクト
2. 循環器領域におけるNAEOTOM Alphaのインパクト
3. 神経放射線領域におけるNAEOTOM Alphaのインパクト

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

・ランチョンセミナー 22：4月16日(日) 12：00～12：50 (301)

「脳卒中のCT/MRI診断の基本とピットフォール」

座長：平井俊範(熊本大)
工藤興亮(北海道大)

共催：バイエル薬品株式会社

・ランチョンセミナー 23：4月16日(日) 12：00～12：50 (302)

「泌尿器画像診断：最新情報を日常診療に活かす」

座長：楫 靖(島根大)
本田有紀子(広島大)
玉田 勉(川崎医科大)

1. 泌尿器領域で知っておきたい最新情報を踏まえたCTの臨床活用
2. 前立腺、腎臓診療にMRIを活かす

共催：富士製薬工業株式会社

・ランチョンセミナー 24：4月16日(日) 12：00～12：50 (303)

「骨関節領域X線画像診断最前線 AI技術によるトモシンセシスの進化」

座長：新津 守(埼玉医科大病院)

1. X線透視撮影装置へのAI技術の導入とトモシンセシス技術の臨床有用性

猿渡博美(産業医科大病院)

2. トモシンセシスによる骨関節領域の画像診断

青木隆敏(産業医科大)

共催：株式会社 島津製作所

・ランチョンセミナー 25：4月16日(日) 12：00～12：50 (304)

「Philips CT/MR Innovative solutions がもたらす新たな可能性」

座長：岡田真広(日本大)

1. 腹部画像診断に役立つスペクトラルCTの臨床活用術

永山泰教(熊本大)

2. 次世代高速撮像技術 SmartSpeed AIが変える頭部・頭頸部の画像診断

藤間憲幸(北海道大病院)

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

・ランチョンセミナー 26：4月16日(日) 12：00～12：50 (311+312)

「京都大学で臨床開始された臍癌に対するETHOS Therapy™の現状と今後の展望について」

座長：溝脇尚志(京都大)

吉村通央(京都大)

伊良皆拓(京都大病院)

共催：株式会社バリアン メディカル システムズ

・ランチョンセミナー 27：4月16日(日) 12：00～12：50 (313+314)

「乳癌診療におけるFDG検査の貢献」

座長：石井一成(近畿大)

1. 乳癌診療におけるFDG-PETに関するガイドラインの動向

久保田一徳(獨協医科大埼玉医療セ)

2. 乳癌診療に貢献するための、FDG-PETの活用方法

佐藤葉子(山梨PET画像診断クリニック)

共催：PDRファーマ株式会社

・ランチョンセミナー 28：4月16日(日) 12：00～12：50 (315)

「アミロイドイメージング ～PET撮像施設認証取得から読影まで～」

座長：石井賢二(東京都健康長寿医療センター研究所)

1. PET撮像施設認証制度の概要

森 一晃(虎の門病院)

2. Vizamyl読影のポイント ～VIZCalcの定量化も含めた活用について～

今林悦子(QST量子医科学研究所)

共催：日本メジフィジックス株式会社

・ランチョンセミナー 29：4月16日(日) 12：00～12：50 (416+417)

「医用画像処理のnext stage ～放射線科と執刀医の共通理解」

座長：高瀬 圭(東北大)

1. REVORASによる3D画像を活かした肝切除の実際

守瀬善一(藤田医科大岡崎医療セ)

2. 術前シミュレーションのための腹部撮影テクニク

原田耕平(札幌医科大病院)

共催：ザイオソフト株式会社

・ランチョンセミナー 30：4月16日(日) 12：00～12：50 (F205+206)

「早期アルツハイマー病の画像鑑別診断」

座長：大場 洋(帝京大)

松田博史(福島県立医科大)

共催：エーザイ株式会社